

試行版

原町内会 広報紙

はらっぱ通信

発行日：令和元年11月4日
発行者：原町内会会長
久野 毅

試行版の創刊にあたって

原町内会会長 久野毅

原町内会は、歴史ある町内会です。

昭和40年代は、大勢の子供たちで賑やかだったときいていますが、最近は少し静かで落ち着いたまちになりつつあるようです。また、若い人、ご高齢者、外国にルーツを持った方など、多様な住民がこの地域に住んでいるのですが、ご近所の顔見知り意外と少ない方もいらっしゃるかもしれません。

原町内会では、防災や環境など様々な活動を行っています。広報紙は、以前に発行していましたが休刊していました。この度、皆様に活動を知って頂き、いざという時に助け合いができる顔見知りの関係づくりを一助になると考え、試行的に復刊します。

皆さま、よろしくお願ひいたします。



●ちびっ子おたのしみ

7月14日（日）の午後、町内会館の2階。アニメなどを見たり、おもちゃあそび。お友達とワイワイ、とても賑やか。パパ、ママ達も一緒に いつもとちょっと違う午後でしたね。



おもちゃで遊ぶ子供たち



サロンでの語らい

●原ふれあいサロン

すっかり定着した原ふれあいサロン。月1回程度、日曜日の午後、町内会館で開催しています。

野菜や卵、そして何より元気？ で始まる楽しい会話が、弾んでます。あなたも気軽に何となくお寄りください。（開催日は、掲示板ポスターをご覧ください。）

●ラジオ体操

夏休みと言えば、首にカードをぶら下げて集まる 朝6時半からのラジオ体操。

7月20日～31日の間、行われました。原町内会の自慢のラジオ体操は今年もバッチリです。ふれあい公園とカードとキャラメル、今年も子供達の思い出がつながりました。



ふれあい公園でのラジオ体操

●早朝啓発

ゴミの分別ができていないか、年に1回、各集積所をまわって確認をしています。今年は、まだまだ暑い9月28日（土）に実施しました。連合町内会役員、市職員なども加え、約30名の参加者が、二班に分かれて、集積場所をチェック。分別の大切さを改めて、実感しました。



ゴミ分別の説明



防災クイズに答えて景品ゲット！



家庭の備蓄品の数々

●防災・環境ツアー

少し肌寒い10月19日（土）の朝、下和泉小学校に中丸町内会の方も含め、30名が集合しバスにのって、泉区役所へ。区役所の職員から、レクチャーを受けました。生ごみの水分を減らして焼却効率アップが大切、焼却しても焼却灰は残り埋立にも限りがある、とのことでした。焼却場で発生する熱で発電もしているとのこと等も知ることができました。また、お家で備える備蓄品（12品目）クイズ、子どもたちの記憶力に大いに盛り上がりました。中華街での美味しいランチの後は、横浜市民防災センターの見学です。消火器訓練や、煙の中での避難体験。地震シミュレーターでの揺れ体験では、立ってられない揺れにびっくり。防災も環境も、普段はあまり気にしていないけれど、町内会のツアーで楽しく学ぶことができました。



泉区役所、参加者みんなで



消火器訓練！

編集委員を募集！

一緒に、原町内会を取材し、おもしろい人楽しいことを、伝えませんか？写真撮影や編集が得意な方、ぜひよろしくお願ひします。

得意なことのあつる人、原の歴史を知つる人をご紹介ください！

原には知られざる逸材がいらつしゃるはず、長い歴史あつる原町内会を知りたいと思つる方も多かつるはず、ということで、取材をしご紹介していきたく思ひます。ご協力、よろしくお願ひします。

<http://www.izumikuren.net/top.php?id=89>

<http://www.izumikuren.net/top.php?id=89>

